

IV 酸性雨モニタリング調査委託事業

1 目的

環境省の酸性雨長期モニタリング計画に基づき、日本の代表的な森林における土壌及び森林のベースラインデータの確立及び酸性雨による生態系への影響の早期把握を目的とする。

2 材料と方法

2. 1 実施期間：平成22～26年度
2. 2 担当者：谷口公教
2. 3 場所：大山町庄司ヶ滝付近
2. 4 方法

小・中・大の同心円プロットを設定した調査対象林分において、樹木衰退度調査を実施した。調査地の中心から東西南北に 12m 離れた地点に定点を設定し、定点周辺の上層木 10 本を選び、それぞれ樹勢、樹形、枝の成長量、梢端の枯損、落葉率を調べるとともに、葉について色、大きさ、変形の有無及び障害の有無を調査した。調査結果は委託のあった環境省に提出した。

3 結果

調査結果は表－1 のようであり、コシアブラ、キハダ及びテツカエデに葉の障害が認められた。これは虫害や被圧による陰葉化と考えられ、酸性雨による影響では無いと判断された。

表－1 樹木衰退度調査結果

個体番号 (毎木調査番号)	1	2	3	4	5	7	8	9	12	13
方位 (E, W, S, or N)	E	E	E	W	W	S	S	N	S	N
樹種名(和名)	ハウチワカエデ	コシアブラ	ブナ	キハダ	テツカエデ	ブナ	ブナ	ブナ	アズキナシ	ウワミズザクラ
相対的樹高		-	+			+		+		
樹高 (m)	10.9	6.8	22.3	17.3	16.6	24.4	13.0	15.5	11.9	14.8
胸高直径 (cm)	25.8	20.8	90.5	30.9	21.4	54.1	38.8	45.3	28.5	31.2
樹勢	0	2	0	1	1	0	0	0	0	1
樹形	0	1	0	1	1	1	1	0	1	2
枝の生長量	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2
梢端の枯損	0	2	0	1	1	0	0	1	0	1
落葉率	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1
葉の変形度	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
葉の大きさ	0	0	0	1	2	1	0	0	1	0
葉色	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
葉の障害状況	0	3	0	1	1	0	0	0	0	0
ダメージクラス					1					